



八幡小だより

北九州市立八幡小学校

校長 田頭 麗宏



秋空を二つに断てり 椎大樹 高浜 虚子



昼休みの運動場に、子どもたちの姿が戻ってきました。2学期開始時から続いていた4校時授業が終了し、午後の活動ができるようになったからです。本校には、椎ではなく、イチヨウの大樹があります。まさに、秋空を二分するような本校のシンボルツリーと言えます。

さて、10月は、学校のカレンダー（4月～3月）で1年の折り返しとなります。卒業や進級という半年後のゴールに向け、子どもたちの確実な成長につながる教育活動に取り組んでまいります。今月は、12～13日に自然教室（5年生）、31日に運動会が予定されています。全校児童に関わる学校行事である運動会ですが、感染対策を第一に考え、従来とは異なる形をとりながら何とか2年ぶりに開催したいと考えています。実りの秋により経験を重ねることで、子どもたちのさらなる成長がなされることを楽しみにしています。

October



緊急事態宣言解除に伴い 変わることもあれば 変わらないこともあります

10月1日に緊急事態宣言が解除され、これまで制限されていたことの多くが元に戻っています。とくに、45分授業は5月11日以来です。初日の午後、ちょっぴり心配して教室を回りましたが、子どもたちはしっかり学習に取り組んでいました。また、PTA会議室から、役員さんたちが活動する声も聞かれ、「少し戻ったな」という思いがしました。

とは言え、学校での感染対策はまったく変わっていません。本校では、朝の健康チェック体制を変え、校内へのウイルスの持ち込み防止に努めます。手洗いや手指消毒の励行をはじめ、密を防いだり、不要な接触を避けたりすることはこれまで通り徹底して指導します。先日、5年生が日産自動車九州工場とオンラインでつないで「リモート社会見学」を実施しましたが、このような感染対策のためのオンライン活用も、積極的に行いたいと考えています。

10/1から変更したこと（一部）

- 授業の1単位時間が「45分」、5もしくは6校時授業に戻りました。
- ご家族に発熱などの風邪症状があっても、児童本人が健康ならば登校しても構いません。
- 学校の状況に応じた工夫により、授業参観や運動会など保護者が来校する行事を実施できます。



交通

安全

みんなの願いです



先月末、「秋の全国交通安全運動」が実施されました。本校の校区内の交差点でも、いつも立ってくださっているオレンジャー（安全見守りボランティア）の他に、警察官や役所の方、地域の方などが安全指導をしてくださいました。痛ましい交通事故にあわないよう、一人一人が「自分の命を守る」意識をもって行動することが大切です。

10月10日は「目の愛護デー」です

近年、子どもたちの視力低下が、さまざまな調査で明らかになっています。やはり、テレビやゲーム、パソコンやスマホなどの影響は大きいようです。本校でも、先日視力検査をしました。お子さんの結果はいかがでしたでしょうか。



秋の夜長、たまにはそうしたものから離れ、目を休ませてはいかがでしょうか。じっくり会話をする事で、目だけではなく、多くのことに好影響が出るように思います。